

2-1、2-2、2-3に関する質疑応答

【杉藤】 フランスにおいて救助、消火活動は、規制上どのように考慮されるかについて教えてください。

【アムリ】 性能規定の中に直接反映されているわけではありません。火災安全工学は性能ベースのアプローチであるので、火災シナリオの設計に、救助・消火活動がどうはいつてくるかになります。

【アムリ】 スライド8ページの窓の間隔の2.1mは法規制上の数値ですか。

【成瀬】 法律上は90cmです。柱のスパンは8mで梁の高さは1mとなっています。

【アムリ】 2000年の建築基準の性能規定化の結果、誰が耐火性能について確認するのでしょうか。

【石崎】 まず、国土交通省が指定した民間機関が評価を行い、その結果を国土交通省が確認しています。

【ロジェ】 2回目の実験では、天井の仕上げに石膏ボードを用いたり、バルコニーを設置したりされていましたが、内装の不燃化は化学物質で処理しているのでしょうか。また、教室と教室の間の壁はどのような仕様となっているのでしょうか。

【成瀬】 内装の不燃化のために用いた材料は、一般的に流通している資材を使用しています。

【ロジェ】 1時間の準耐火構造の教室間の壁の仕様はどうなっているのでしょうか。

【成瀬】 建築基準法に例示仕様が規定されており、一般的な木造構造と同様に、石膏ボード12.5mm2枚を壁の両側に貼った仕様となっています。